

令和5年度 第29回

定期総会

日時 令和6年5月25日(土)

土砂災害防止対策工事に伴う
コミュニティひばり移転作業の為
書面表決で実施

宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会
コミュニティひばり

目 次

(1) 報告事項

報告第1号 令和5年度事業報告

① 事業総括	1
② 組織運営・事務局(広報)・交流事業	2
③ 福祉部会	4
④ 子ども福祉部会	5
⑤ 安全部会	7
⑥ 環境部会	8
⑦ 文化・交流部会	9
⑧ 地区防災計画推進委員会	10
⑨ まちづくり計画推進委員会	10

報告第2号 令和5年度会計報告

① 宝塚市まちづくり協議会	11
② 宝塚市社会福祉協議会	12
③ コミュニティひばり事務局	13
④ 特別会計	14
(福祉部会・子ども福祉部会・文化・交流部会・環境部会・雲雀丘浪漫)	
⑤ 貸借対照表	17

報告第3号 令和5年度会計監査報告

18

(2) 審議事項

第1号議案 令和6年度会長及び役員承認

19

第2号議案 令和6年度事業計画(案)

① コミュニティひばり事業計画・基本方針(案)	20
② 組織運営・交流事業・事務局(広報)	21
③ 福祉部会	22
④ 子ども福祉部会	23
⑤ 安全部会	24
⑥ 環境部会	24
⑦ 文化・交流部会	25
⑧ 地区防災計画推進委員会	25
⑨ まちづくり計画推進委員会	26
⑩ 特別委員会 長尾台小学校 学校応援団 コーディネーターの会(略称:まとめ隊)	27

第3号議案 令和6年度予算(案)承認

28

報告第 1 号 令和 5 年度事業報告① 事業総括

令和5年度コミュニティひばり事業の基本方針に基づき、それらの活動を総括します。

1, オンラインを活用した会議等の運用には、多くの方々が慣れてきている。特に運営委員会では、さまざまな事情で会場へ出席できない委員が、自宅や仕事先などからも参加でき、協議や情報共有、意見交換ができた。しかしながら、会場の IT 機器類のセッティングや片付け、オンライン会議への入室管理などで特定の方に負担がかかることになり、人材育成や体制改善の必要性を痛感した。

2, ひばり祭りは長尾台小学校体育館で、午前中は“スローイングビンゴゲーム大会”、午後は“まちかどコンサート”の二部制、および防災食試食や子ども達のあそびコーナーなどを設けて開催することができた。このパターンでの開催は2回目、定着してきた感がある。

3, 予算の有効な活用については、関係者の努力で十分な成果が得られた。課題となっていたコミュニティセンターの建物や設備の保全・維持管理のあり方については、市との協議が進み、今後の取り組み方を検討するベースができた。

新たな取り組みとして、「長尾台小学校学校応援団コーディネーターの会(略称:まとめ隊)」を 12 月に立ち上げた。小学校の小規模化に伴うさまざまな課題の中で、小学校の要請に応じて無償のボランティアを組織し、必要な人材を調整する人材バンクである。1 月には、1 年生を対象とした「むかしあそび体験学習」を試行し、13 名のボランティアの方々にご協力をいただいた。令和 6 年度からは特別委員会として活動する予定である。

次の新たな項目に取り組んだ。

1, 宝塚市公共施設(建物施設)保有量適正化方針により、前期取組期間(令和 9 年度末まで)を目途に「雲雀丘サービスステーション(SS)のあり方検討」について市から協議要請があり、地域へ説明を行うよう要請した。

2, 「長尾台小学校学校応援団コーディネーターの会(略称:まとめ隊)」を 12 月に立ち上げた。小学校の小規模化に伴うさまざまな課題の中で、小学校の要請に応じて無償のボランティアを組織し、必要な人材を調整する人材バンクである。1 月には、1 年生を対象とした「むかしあそび体験学習」を試行し、13 名のボランティアの方々にご協力をいただいた。令和 6 年度からは特別委員会として活動する予定である。

報告第1号 令和5年度事業報告② 組織運営・事務局(広報)・交流事業

1 事業計画に基づく活動内容

活動名(部会・現地活動等)		活動内容
1	組織運営 定期総会・運営委員 会の開催	定期総会 令和4年度 第28回 令和5年5月20日開催 宝塚市立長尾台小学校 体育館にて 参加者 代議員総数 32名(出席19名、委任状9名) 運営委員会 定例毎月第2土曜日 役員会 随時 専門部会 詳細別紙参照 特別委員会 (地区防災計画推進委員会) 詳細別紙参照 (まちづくり計画推進委員会) 詳細別紙参照 (長尾台小学校・応援団の立ち上げ) 詳細別紙参照
	組織運営 コミュニティひばり 事務局の運営	コミュニティひばりの管理・運営 コミュニティひばりに関する会計全般 (雲雀丘浪漫会計を含む) 組織運営に関する事務処理全般
2	事務局広報 「しんぶんの発行」	107号・108号・109号・110号 年4回発行 ネット印刷 ブログ 記載 記事の編集 及び Zoom関連
	事務局「その他」	コミュニティセンターひばりの設備・備品・情報の維持管理 ふれあいテラスの登録受付、定期的な清掃 コミュニティセンターひばり、環境改善の取り組み/まち協「要綱」の改訂
	交流事業	ひばり祭り ふれあいテラスの管理・運営

2 活動内容	
活動名	定期総会 ※令和5年度事業報告、会計報告及び会計監査報告 ※新役員選出、令和6年度事業計画(案)、令和6年度収支予算(案)の承認 運営委員会 ※各運営委員からの重要情報提供、問題共有化 ※宝塚市公共施設について(雲雀丘サービスステーションのあり方) ※定期総会議案書の検討 ※事務局報告 ※各部会・専門部会報告 ※専門部会、諸団体からの審議事項についての検討・議決 ※施設・設備維持管理についての検討会、工事への対応、 移動備品、移転場所詳細な打ち合わせ ※雲雀丘駅周辺に係る、自転車等 放置禁止区域の指定についての説明 ※自治会、各団体の行事報告・案内 専門部会 ※各部会の活動状況は「令和5年度事業報告」参照
活動名	※しんぶんの発行 しんぶん 107号、108号、109号、110号 各3000部発行 ※ブログ45件掲載 ※Zoomオンライン支援年13回(運営委員会、環境部会) ※オンライン会議 マニュアル作成
活動名	ひばり祭り2024 ※宝塚市制70周年記念 市民活動補助金申請手続き 全般 不採択 宝協推737号 令和6年3月15日

活動名	<p>※長尾台小学校 学校応援団 コーディネーターの募集、8名登録 コーディネーター会の開催 長尾台小応援団まとめ隊 グループライン立ち上げ 令和6年1月16日 1年生昔遊びへ派遣 ちらし「長尾台小学校の学校応援団員になりませんか！」作成</p>
	<p>ふれあいテラスの管理・運営 契約 宝塚市役所との公有財産使用貸借契約書の取り交わし</p> <p>目的 ふれあいテラスは、地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とする。 ①会員相互の親睦活動に関すること ②専門部会活動に関すること ③宝塚市及びその他の関係団体との連絡調整に関すること ④その他、会の目的達成に必要と認められること</p> <p>活動団体・内容 コミュニティひばり役員・事務局・福祉部会・子ども福祉部会・環境部会・広報 雲雀丘自治会・雲雀丘三丁目自治会・雲雀丘ときわ会・民生児童委員 長尾台小学校箏同好会 雲雀丘学園探検ゼミ ほか ※雲雀丘、雲雀丘三丁目各自治会の催し物の事務拠点となる ※パトカー立ち寄りによる防犯 ※少人数での急な会議・打ち合わせ 利用回数 63回延べ利用人数178人</p> <p>受付 事務局に利用者登録書の提出</p> <p>その他 ※清掃 ※キーボックス番号の変更 ※登録団体へのキーボックス番号通知</p>
活動名	<p>雲雀丘浪漫 記念誌「雲雀丘・花屋敷100年浪漫物語」 継続販売の確認・会計監査</p>

1 まちづくり計画に基づく活動P4.5.高齢者・障がい者福祉<住民同士が支え合うまちづくり>

活動名(部会活動等)	活動概要	年回数	出席者
1 まちづくり計画に基づく具体的な活動	①全体会の開催 6/6 9/19 3/19 コミセンにて	3	58
	②ネットワーク会議の開催 7/18 12/5 コミセンにて	2	45
	③介護用品展示会 1/23 雲雀丘倶楽部3階ホールにて	1	24
	④小委員会・会計整理・会計監査 ほか コミセンにて	5	30
2 高齢者等の居場所づくり・地域での交流促進	①介護についてのお話会(しゃぼん玉)6月~11月 コミセン 雲雀丘倶楽部3階ホールにて開催(11/25)	1	19
	②地域ふれあい喫茶(コミセン)毎月第4水曜日	12	149
	③各地域でのサロン支援		
	1. まつがおかサロン(自治会館)毎月第2水曜日	12	296
	2. 雲雀丘山手ふれあいサロン(生成幼稚園父母の家)毎土曜日	49	467
	3. サロンつつじ(自治会集会所)毎週月曜日 いきいき100歳体操 60分(つつじガ丘公園・集会所)	48	600
	4. すこやかサロン(つつじガ丘自治会集会所)毎週木曜日	48	322
5. カフェフルール(万年坂地藏小屋)毎月第4土曜日(冬季休み)	8	160	
6. いきいき百歳体操花屋敷荘園サロン(自治会館)毎週金曜日	48	770	
7. ふじガ丘ふれあいサロン(自治会館)毎週水曜日	51	801	
3 グループ活動支援	①アザレアの会(つつじガ丘公園・集会所)不定期	44	65
4 障がい者への理解促進のための学習会の開催	①学習会:宝塚すみれ隊 10/24	1	16
	②ミニ講演会 1/18打ち合わせ(施設見学)・2/27 コミセンにて 講師:一般社団法人SpacE(スペース)三貝理事長	2	23
5 共催・協働事業 その他	①サロン支援プロジェクト 4月~2月 参加(梅田) サロンまつり 3/28 思い出の歌ひろば 藤川たけしさん出演	1	
	②福祉教育認知症サポーター養成講座応援 2/27	1	2
	③6地区つどい場交流会 4月~翌3月 つどい場サミット 3/10	3	
	④第6地区地域連携会議 7/13	1	2
	⑤宝塚市社会福祉大会表彰「雲雀丘山手ふれあいサロン」		
	⑥コミュニティコーピング「超高齢社会体験ゲーム」 8/22	1	19

1 事業計画に基づく活動概要 まちづくり計画P-5、6 「子育てしやすいまちづくり」

活動名(部会・現地活動等)	活動概要	構成員	年回数	延人数
1 まちづくり計画の個別施策 に基づく具体的活動	① 全体会 第1回 6/13 第2回 1/29 小委員会 9/11 3/14	14	4	35
	② ネットワーク会議 (相互支え合い・子育て支援) ミニ講演会 たからっこ総合相談センター「あのね」について	14	1	12
2 住民交流の場づくり	① ひばり祭りへの協力 お菓子釣りゲーム	8	1	
	② 三世代交流(カレーランチの会) 3月23日(土) コミセンにて開催 前日に準備	7	1	55
3 グループ活動支援 子どもの居場所づくり	① 放課後子ども教室 「坂っ子ひろば」 ② 花屋敷つつじガ丘 「つつじっ子の会」 月1回 ③ 花屋敷荘園 「未来の花」 原則月2回	5	10	751
	坂っこひろば	5	10	751
4 子育て支援	市立子ども館支援 理事・・・山内・長榮・山村・河野 運営委員・・・明星・斎藤 他 主任児童委員として(井上) 子ども会代表として(南) 理事は運営委員会にも出席	4	8	
		4	3	
5 ミニ講演会	ネットワーク会議にて 8月1日 たからっこ総合相談センター「あのね」について 講師：宝塚市総合相談課 伊藤 翔さん		1	12
6 共催・協働事業	① 小学生の学習支援 たからづか寺子屋事業 (長尾台小寺子屋事業) たけのこクラブ 9/27 10/18 11/22 12/6 1/24 2/28	6	6	74
	② 放課後子ども教室 「坂っ子ひろば」 6/12 6/26 7/7 7/11 9/25 10/2 10/23 11/13 2/19 3/4	5	10	751

報告第1号 令和5年度事業報告⑤ 安全部会

	活動名	活動内容
1	定例会	4回 参加者 32名
2	防犯カメラ設置要請について (通称 ヘビ坂)	桜小まち協より 川西市において防犯カメラ設置箇所の継続・変更について検討されているがヘビ坂に設置する意見があがっていない。 ヘビ坂下に街灯設置していることや、ひょうご防犯ネットにおいてヘビ坂周辺での軽犯罪発生報告が上がっていないので引き続き見守っていく。
3	啓発運動 安心安全見守り活動	今年度において新たに 15 名の新規登録があった。
4	通学路安全点検	10/4(水)宝塚市学校教育課、小学校、長尾台小学校 PTA、宝塚市防犯・交通安全課、宝塚市道路管理課、安全部らで校区内危険箇所の確認と対策について現地を回った。 花屋敷荘園地区の通学路待ち合わせ場所については(私有地:所有者不明)荘園自治会・松ガ丘自治会相談の上対処することとなった。

報告第1号 令和5年度事業報告⑥ 環境部会

	活動名	活動内容
1	部会活動	<ul style="list-style-type: none"> ① 定例会 9回 延べ97人 ② 環境パネル展 8/15～25(イズミヤショッピングセンター小林) ③ ひばり祭 10/21 スローイングビンゴ、森のわなげ
2	まちづくり計画	<p>(2)きずきの森の活用 「北雲雀きずきの森 森あそび！」を実施。家族で遊べる森の体験型イベントを開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 11/5 27名+スタッフ16名 自然観察、モルック、木のパチンコ・輪投げ、間伐体験など。 ② 3/31 22名+スタッフ14名 自然観察、火起こし体験、ノコギリ体験、焼きおにぎりなど。 <p>(3)ア「環境保全活動の担い手づくり」</p> <ul style="list-style-type: none"> ① ハーブ収穫祭 5/20 タッシンマツジー6+5名 6/12 ラベンダースティック 9+6名 7/15 シューズキーパー7+6名 ② (一財)自治総合センターの助成金により、来年度「北雲雀きずきの森の人材育成講座」全9回を実施する。
3	きずきの森関連	<ul style="list-style-type: none"> ・延べ96日 1,420人(きずな会)が保全整備活動を実施 ・自然観察会 毎月第1日曜日に実施 145人 ① 環境学習支援 * 雲雀丘学園中2年生各160名 6/6, 11/14 * 長尾台小学校3年生58名 11/8 ② 北摂シニアカレッジ受け入れ 10/26 ② 宝塚ECO講座受け入れ 11/11 ③ 11/28 きずな会主催「第3回森のワークショップとフリマ」開催、約400人 ④ 1年を通じ兵庫県自然保護協会に生物調査を委託 調査報告会 2/25 18名

報告第1号 令和5年度事業報告 ⑦ 文化・交流部会

1 事業計画に基づく活動概要

活動名(部会・現地活動等)	活動内容	構成員	年回数	延人数
1 文化・交流部会	R5年度事業について、新部会員自己紹介、懇談	9名	10回	90名
2 第1回事業 10月15日 サロンコンサート	ピアノ演奏 松田真理子 ホルン独奏 篠崎みゆき ソプラノ 嶋崎幸枝 ピアノ伴奏 甲田幸子	4名	4回	80名
3 第2回事業 11月26日 ふれあいコンサート	合唱団 こーろ・あろーどら ソプラノ 藤原道代 ピアノ伴奏 長谷川いずみ	20名	4回	67名
4 第3回事業 3月17日 春のコンサート	ソプラノ 長谷川眞弓 ピアノ演奏 上田晶子	4名	4回	62名

2 活動内容

1 活動名 サロンコンサート 10月15日	1. ピアノ独奏: 松田真理子 ショパン ノクターン 作品48-1 作品62-1 2. ホルン独奏 篠崎みゆき Pf松田真理子 ラフマニノフ ウィオカリーゼ他 3. ソプラノ独唱: Vo嶋崎幸枝 Pf甲田幸子 秋の子 サトウハチロー作詩 末広恭雄 作曲 4. ピアノ独奏: Pf甲田幸子 I am 森田真奈美 5. 二重唱: Vo嶋崎幸枝. 松田真理子 Pf甲I故郷 野口雨情作詞 中山晋平作曲 砂山 北原白秋 中山晋平作曲 黄金虫 野口雨情作詞 中山晋平作曲 みなさんと手話、ハミングご一緒に遠くへ行きたい いつでも夢を			場所 花屋敷栄光園
2 活動名 ふれあいコンサート 11月26日	団員による楽しいアラカルト ソプラノ 藤原道代 伴奏: 長谷川いずみ 霧と話した 中田喜直 作曲 マイフェアレディーより 踊り明かそう ピアノ 長谷川いずみ ソプラノ 藤原道代 伴奏: 長谷川いずみ 霧と話した 中田喜直 作曲 マイフェアレディーより 踊り明かそう ピアノ 長谷川いずみ 献呈 シューマン=リスト 作曲 みんなで歌いましょう 真っ赤な秋 幸せのこう・青春時代・上を向いて歩こう			場所 花屋敷栄光園
3 活動名 春のコンサート 3月17日	ソプラノ 長谷川眞弓 ピアノ伴奏 上田晶子 この道(山田耕作~三枝成彰編曲) 春の童謡 ~石川啄木の詩を二つ~ 初恋 ふるさとに ~懐メロ~ 蘇州夜曲 ギンザカンカン娘 ここに幸あり アベマリア アナと雪の女王より「ありのまま」 アレルヤ(モーツァルト)			場所 花屋敷栄光園

報告第1号 令和5年度事業報告 ⑧地区防災計画推進委員会

	活動名	活動内容
1	定例会	3回 出席者数 39名
2	ひばり祭り	避難所間仕切りテント開閉訓練 防災食体験

令和5年度はゆるく活動をしてきましたが、今年元旦に発災した能登半島地震で被災地からの避難所運営他の情報で、当地区における避難所運営の見直しの

意見が上がりました。次年度は、避難所マニュアル他を見直しに取り組んでいきたいと考えています。

報告第1号 令和5年度事業報告⑨ まちづくり計画推進委員会

	活動名	活動内容
1	委員会	開催 5/20・3/15 運営委員会にて報告(定例月1回)年2回進捗確認
2	事業計画に基づく活動	① 防犯・防災 ・安全部会 ・地区防災計画推進委員会 ② インフラ整備 ③ イベント交流 ・ひばり祭り ・森のワークショップとフリマ ④ 福祉 ・福祉部会 ⑤ 子ども福祉 ・子ども福祉部会 ⑥ 環境 ・環境部会 ⑦ 広報 ・事務局広報 インフラ整備関係の「地域公共交通システムの整備推進」について、次年度の重点課題とすることが再認識された。
3	市との話し合い 進捗状況	テーマ1:きずきの森の活用 ① 花屋敷グラウンド周辺整備基本構想(案)の内容の見直し ② 花屋敷グラウンド利用車両の安全対策

*活動内容は、それぞれの事業報告にて、報告している。

報告第2号

収 支 決 算 書

自令和5年4月1日 至令和6年3月31日

「宝塚市まちづくり協議会」

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	達成率	備 考
収入の部				
1. 宝塚市まちづくり協議会補助金				
第1号事業	196,000	196,000	100%	組織運営事業費
第2号事業	90,000	90,000	100%	広報紙発行事業費
第3号事業	270,000	270,000	100%	ひばり祭り・イベント事業費 ほか
小計	556,000	556,000	100%	
2. その他の収入				
補填金		27,434		事務局会計より補填 (注1)
"		1,864		福祉部会 特別会計より補填
"		24		環境部会 特別会計より補填
小計		29,322		
キャンセル料		6,800		福祉部会(雲雀丘倶楽部)
小計	0	6,800		
合計	556,000	592,122		
支出の部				
組織運営事業費(1号)	196,000	284,081	145%	組織・事務局運営
広報紙発行事業費(2号)	90,000	91,488	102%	広報紙 107・108・109・110号 発行
ひばり祭りイベント事業費(3号)	150,000	86,217	57%	ひばり祭り
安全部会(3号)	5,000	7,030	141%	コミセン利用
地区防災計画推進委員会(3号)	20,000	21,814	109%	ピブス購入、コミセン利用
まちづくり計画推進委員会(3号)	5,000	3,200	64%	コミセン利用
福祉部会(3号)	25,000	26,864	107%	コミセン利用・雲雀丘倶楽部 他
子ども福祉部会(3号)	25,000	24,604	98%	パソコンインク・コミセン利用 他
環境部会(3号)	40,000	40,024	100%	きずきの森、コミセン利用
小計	556,000	585,322	105%	
福祉部会		6,800		雲雀丘倶楽部利用料先払い分
合計		592,122		

(注1) 最終不足金 組織運営事業へ事務局より補填

報告第2号

収 支 決 算 書

自令和5年4月1日 至令和6年3月31日

「宝塚市社会福祉協議会」

(単位:円)

科 目	予 算	決 算	達成率	備 考
収入の部				
1. 宝塚市社会福祉協議会 助成金				
福祉部会	145,000	145,000	100%	コミュニティ支援事業
子ども福祉部会	45,000	45,000	100%	〃
文化・交流部会	30,000	30,000	100%	〃
小計①	220,000	220,000	100%	
2. 事業収入		97,350		福祉部会(地域ふれあい喫茶)12回分
小計②	0	97,350		
3. 補填金				
福祉部会(注1)		17,553		特会(福祉部会)より
福祉部会 地域ふれあい喫茶		17,760		福祉部会(社協)から地域ふれあい喫茶へ
文化・交流部会(注2)		79,183		特会(文化・交流部会)ほか より
小計③	0	114,496		
合計(①+②+③)④	220,000	431,846	196%	
支出の部				
福祉部会	145,000	165,788	114%	助成金を分配(注3)、運営経費
子ども福祉部会	45,000	41,765	93%	助成金を分配(注3)、運営経費
文化・交流部会	30,000	109,183	364%	謝金、経費、ちらし印刷ほか
小計⑤	220,000	316,736	144%	コミュニティ支援事業
事業支出				
福祉部会		115,110		地域ふれあい喫茶
小計⑥		115,110		
合計⑤+⑥=⑦		431,846		

(注1) 特別会計 福祉部会より 補填

(注2) 特別会計 文化・交流部会・子ども福祉部会より 補填

(注3) 福祉部会、子ども福祉部会は、団体、グループに助成金を分配している。

福祉部会 サロン 11,000円×7=77,000円

ボランティアグループ 7,000円×1=7,000円 合計 84,000円

子ども福祉部会 坂っ子ひろば 5,000円

子育てグループ 3,000円×2=6,000円 合計 11,000円

収 支 決 算 書

自令和5年4月1日 至令和6年3月31日

「コミュニティひばり事務局」

(単位：円)

科 目	予 算	決 算	達 成 率	備 考
収入の部				
1 .年会費				
年会費	200,000	188,600		自治会・PTA
小計①	200,000	188,600	94%	
2 .事業収入				
会議室借上料	70,000	72,230		利用自治会・団体他
コピー印刷等使用料	330,000	341,075		"
小計②	400,000	413,305	103%	
3 .その他収入				
補助金(注1)		198,000		令和4年度きずなづくり推進事業
電気料金(振替)	350,000	203,724		子ども館・スポクラ 他(注2)
水道料金(振替)		18,324		子ども館・スポクラ・ボーリング調査
通信運搬費(振替)		81,526		補助金1号より
消耗品費(振替)		16,317		"
補填金		18,955		"
預金利息		16		事務局通帳3冊分
小計③	350,000	536,862	153%	
前年度繰越金④	3,125,686	2,210,155		令和4年度より
合計(①+②+③+④)⑤	4,075,686	3,348,922	82%	
支出の部				
事業費	950,000			
電気料金		313,950		コミュニティひばり・ふれあいテラス
水道料金		29,897		コミュニティセンターひばり
印刷製本費		95,755		保守・トナー代
通信運搬費(注3)		73,095		Jcom・NTTプロバイダー料
交通費(注3)		4,030		宝塚市役所・レンタルガソリン・P
消耗品費(注3)		69,008		用紙・蛍光管・事務用品 他
借上料(注3)		3,300		雲雀丘倶楽部
リース料		116,820		コピー機リース料
修繕費		32,000		廊下照明器具取替
雑費		450		粗大ゴミ処理費
謝金		20,000		事務局@5,000×4人
補填金		27,434		まち協補助金組織運営事業へ
小計⑥	950,000	785,739	83%	
収支差額⑦	3,125,686	2,563,183		令和6年度へ繰越
合計(⑥+⑦)⑧	4,075,686	3,348,922	82%	

(注1) 令和4年度 きずなづくり推進事業補助金 交付確定額 448,000円

振込2段階 令和4年度250,000円 令和5年度198,000円

(注2) ふれあいテラス電気代、雲雀丘自治会・雲雀丘3丁目自治会

(注3)宝塚市まちづくり協議会補助金の対象としている科目(全額振替および一部振替)

自 令和5年4月1日 至 令和6年3月31日

「特別会計」

(単位:円)

科目	予算	決算	備考
「福祉部会」			
収入の部			
前期繰越金	25,089	25,089	令和4年度より
合計①	25,089	25,089	
支出の部			
補填金		1,701	文化交流部会へ
〃		1,864	福祉部会(まち協)へ
〃		17,553	福祉部会(社協)へ
小計②	0	21,118	
収支差額①-②	25,089	3,971	令和6年度へ繰越
合計③	25,089	25,089	
「子ども福祉部会」			
収入の部			
前期繰越金	2,825	2,825	令和4年度より
合計④	2,825	2,825	
支出の部			
会議費		2,786	ひばり祭りスタッフ用
補填金		39	文化交流部会へ
小計⑤	0	2,825	
収支差額④-⑤	2,825	0	
合計⑥	2,825	2,825	
「文化・交流部会」			
収入の部			
前期繰越金	77,443	77,443	令和4年度より
合計⑦	77,443	77,443	
支出の部			
補填金		77,443	文化交流部会へ
小計⑧		77,443	
収支差額⑦-⑧	77,443	0	
合計⑨	77,443	77,443	

報告第2号

収支決算書

自 令和 5年4月1日 至 令和 6年3月31日

「特別会計 環境部会」

(単位:円)

科 目	実 績	備 考
収入の部		
報奨金	500,000	宝塚市 (きずきの森)
助成金	200,000	北摂里山魅力づくり応援事業(兵庫県北県民局)
〃	200,000	ひょうご環境保全活動
〃	7,900	宝塚市環境政策課
小計①	907,900	
預金利息	5	
繰越金	293,557	令和4年度 より
小計②	293,562	
合計(①+②)③	1,201,462	
支出の部		
謝金	132,160	県自然保護協会へ、調査他
交通費	11,208	宝塚市・パネル展、高速料金
雑費	110	振込手数料
印刷製本費	17,388	散策マップ
通信費	344	切手
原材料費	4,504	生セメント・バラス・砂 他
消耗品費	295,681	グレーチング、レーキ、インクカートリッジ 他
備品費	97,441	地付剪定鋸 他
修繕費	71,495	仮払い機、草刈機 他
保険料	32,590	きずきの森小舎 火災保険
その他	4,372	北摂里山サポーターズクラブ会費 他
小計④	667,293	
補填金	24	特別会計環境部 ⇒ 第3号 まち協環境部へ
小計⑤	24	
合計(④+⑤)⑥	667,317	
収支差額(③-⑥)⑦	534,145	令和6年度へ繰越
合計(⑥+⑦)⑧	1,201,462	

報告第2号

特別会計

収 支 決 算 書

自令和5年4月1日 至令和6年3月31日

事務局

「雲雀丘浪漫」

(単位：円)

科 目	実績	備考
収入の部		
記念誌売上	42,200	42冊
預金利息	4	
繰越金	516,617	令和4年度より
合計	558,821	
支出の部		
小計	0	
収支差額	558,821	令和6年度へ繰越
合計	558,821	

* 令和3年度にて委員会活動終了のため、令和4年度より事務局にて管理

* 令和4年度より、記念誌売り上げの管理については、委員会会計担当者管理の上入金処理をする。

* 監査については、中間・年度末に受け、事務局へ報告をする。

報告第2号

貸借対照表
令和6年3月31日現在

(単位:円)

資 産 の 部		負 債 ・ 剰 余 金 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
現 金	8,088		
福祉部会	3,971		
子ども福祉部会	0		
文化・交流部会	0		
事務局	4,117		
預 金	3,652,032	次年度繰越金	3,660,120
りそな(環)	534,145	福祉部会	3,971
りそな(環)	0	子ども福祉部会	0
池田泉州(浪漫)	0	文化・交流部会	0
ゆうちょ(浪漫)	558,821	環境部会	534,145
ゆうちょ(事)	1,235,981	雲雀丘浪漫	558,821
池田泉州(事)	249,753	事務局	2,563,183
関西みらい(事)	1,073,332		
合 計	3,660,120	合 計	3,660,120

その他 環=環境部会 浪漫=雲雀丘浪漫 事=事務局

上記の通り報告いたします。

令和6年4月13日

宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会

コミュニティひばり

事務局

”

会長 前田 幸夫

局長 松原 孝彦

会計 佐藤 悦子

報告第3号

令和5年度会計監査報告書

令和5年度、宝塚市長尾台小学校区まちづくり協議会(コミュニティひばり)の
収支計算に関連する帳簿、証憑等の監査の結果、公正妥当と認めます。

令和6年 4月 1日

監 査 名嘉真 朝敏 ⑩

監 査 宮本 加奈美 ⑩

第1号議案

新役員候補者承認の件

新役員候補者氏名

役職名	定数(名)	候補者 氏名(順不同)
会長	1	前田 幸夫
副会長	2	松原 孝彦
		松山 潤一
事務局長	1	松原 孝彦
庶務	8	柴田 忠生 松元 慎一郎 多田 久子 遠藤 秀美 千葉 剛 中川 千鶴 大平 博文 梅田 美佐子
会計	1	佐藤 悦子
広報	1	神村 由希子
監査	2	宮本 加奈美
		名嘉眞 朝敏

第 2 号議案 令和 6 年度事業計画（案）①

令和 6 年度コミュニティひばり事業の基本方針（案）

昨年度の活動の基本とした項目については、引き続き課題解決に向けて継続して取り組むとともに、新たに次の項目を重点課題とします。

1, 長尾台小学校学校応援団の充実化と地域活動の人材発掘

長尾台小学校では、学級数の減少(全学年 2 クラス)に伴い教員数・保護者数も減少している。学級数が減少してもやるべきことは変わらず、教員・保護者の負担は過大なものとなっている。

このような状況を目の当たりにし、子ども達の学習環境の維持を少しでも支援するため、昨年 12 月に特別委員会として「長尾台小学校学校応援団コーディネーターの会(略称:まとめ隊)」を立ち上げた。小学校の要請に応じて無償のボランティアを組織し、必要な人材を調整する人材バンクである。

わがまちの“タカラ”の子ども達の豊かな成長のために、一人でも多くの方々に学校応援団ボランティアにご協力をいただくとともに、地域活動に興味をもつ人材の発掘に繋がることを期待する。

2, 「雲雀丘 SS のあり方」の検討

市の説明には納得がいかない部分はあるが、将来の社会変化に対応して望ましいあり方を検討することが重要と捉え、今年 10 月を目途に地域の意見をまとめ、提示できるように取り組む。

3, 地域公共交通システムの整備推進

現在の「地域ごとのまちづくり計画」は、令和 2(2020)年 3 月に策定されたもので、策定にあたっては、その前年に地域へのアンケート調査を実施し、その結果を参考に作成された。

この計画の進捗確認は毎年行われ、昨年作業では、他地域での路線バス減便・廃止の情報を受け、「地域公共交通システムの整備推進」を重点課題とすることが再認識された。

市とまちづくりの協議を進める手法として「推進シート」「対話シート」の活用がある。そのシートを作成するには、最新の地域のニーズを改めて明確にすることが不可欠で、さらに地域交通を管轄する市や既存の公共交通機関、他の地域団体などとも協議を重ねる必要がある。

今年度は、この取り組みの再スタートの年に位置付ける。

今年度は、土砂災害特別警戒区域改良工事に伴うコミュニティセンター機能の一時移転があり、日常の活動に一定の制約が生じることが予想されます。このような状況下にあっても、地域の力を結集してコミュニティひばりならではの事業がより充実したものとなるよう、皆さんの更なるご理解・ご協力をお願いします。

第2号議案 令和6年度事業計画(案) ② 組織運営・交流事業・事務局(広報)

	活動名	活動内容
1	組織運営 定期総会・運営委員会 常任評議会 役員会の開催	※定期総会 年1回 令和6年5月25日開催 ※運営委員会 8月を除く(月1回 第2土曜日開催) ※常任評議会(会長の判断により開催) (役員からの要請、および、会長が判断したとき) ※役員会 随時開催
2	組織運営 コミュニティセンターひばり 事務局の運営 会計会議の開催	※コミュニティセンターひばりの管理・運営 ※コミュニティセンターひばりに関する会計全般 ※組織運営に関する事務処理全般 ※中間監査・年度末監査・予算会議
3	交流事業	※ひばり祭り2024・実行委員会の立ち上げ (イベントの庶務全般) ※ふれあいテラスの管理・運営 雲雀丘学園中高等学校の鉄道研究部 イベント
4	事務局 広報「しんぶんの発行」	※111号・112号・113号・114号 年4回 ネット印刷 ※ブログ掲載 記事の編集 ほか
5	事務局「その他」	※コミュニティセンターひばりの設備・備品・情報の維持管理 ※ふれあいテラスの登録受付・定期的な清掃 ・鍵ボックスの番号変更 など ※宝塚市役所との公有財産使用貸借契約書の取り交わし ※長尾台小学校 学校応援団 事務全般 ※雲雀丘浪漫 記念誌発売の確認・会計監査 ※コミュニティセンターひばり 土砂災害防止工事に 伴う 引っ越し作業 (長尾台自治会館利用 6月～令和7年3月の予定)

第2号議案 令和6年度事業計画(案)③ 福祉部会

まちづくり計画に基づく活動

P8 4. 高齢者・障がい者福祉<住民同士が支え合うまちづくり>

活動名	活動内容
まちづくり計画に基づく具体的な活動	①全体会の開催 年3回 花屋敷栄光園ホール ②ネットワーク会議 年2回 花屋敷栄光園ホール（進捗状況確認） ③介護について話合う「しゃぼん玉」 ④研修「コミュニティコーピング」「在宅介護医師による講演会」
高齢者等の居場所づくり	①地域ふれあい喫茶（思い出の歌ひろば） 毎月第4水曜日 年間12回 ②まつがおかサロン 毎月 第2水曜日 年間12回 ③山手ふれあいサロン 毎週 土曜日 年間60回 ④サロンつつじ 毎週 月曜日 年間60回 いきいき100歳体操・こつこつ体操 ⑤カフェ フルール 毎月 第4土曜日 年間10回 ⑥すこやかサロン 毎週 木曜日 年間60回 ⑦ふじが丘ふれあいサロン 毎週 水曜日 年間60回 ⑧花屋敷荘園いきいき100歳体操・サロン 毎週 金曜日 年間60回
グループ支援	①アザレアの会 つつじが丘公園・集会所 随時開催
障がい者への理解促進のための学習会開催	①はぐくみ花屋敷によるミニ講演会 ②宝塚市ろうあ協会による出前講座
共催・協働事業 その他	①6地区交流会 参加 ②サロン支援プロジェクト 参加 ③宝塚市社会福祉協議会主催の社会福祉大会の参加 ④その他主催の会議・催しに出席

第2号議案 令和6年度事業計画(案)④ 子ども福祉部会

活動名	活動内容	
まちづくり計画の個別施策に基づく具体的な活動	全体会	① 開催回数 年間 2 回 程度 ② 目的:子どもに関する福祉の向上・子どもの居場所づくり ③ 内容:情報交換や市などの情報提供と部員相互の交流 ・ミニ講演会・研修会の開催 ・課題解決に向けての活動
	ネットワーキング	① 開催回数 年間 2回 程度 ② 目的: 相互支え合い事業 (子育て支援他) ③ 内容:ミニ講演会・研修会の開催
その他の活動		
グループ活動支援	① 放課後子ども教室「坂っこひろば」協力・支援 ② 花屋敷つつじが丘「つつじっ子の会」活動支援 ③ 花屋敷荘園「未来の花」活動支援	
子育て支援 青少年健全育成 (子どもの居場所づくり)	① 講演会・研修会・の開催 ・全体会・ネットワーク会議の開催時にミニ講演会・研修会を実施	
放課後子ども教室 (坂っこひろば)	年間10回位 長尾台小学校にて ・放課後の子どもの居場所づくり	
小学生の学習支援	年間6回位 長尾台小ランチルーム 9月より月1回	
子育て支援	① 宝塚市立子ども館 市より指定管理を受けている第6ブロック子ども館協議会の運営に携わる 市立子ども館の運営に協力 *子ども館開館日 : 月～土 10時～12時・13時～17時 *第6ブロック子ども館協議会運営委員会へ委員の派遣(長榮・上田) 知識経験者として(大久保) 主任児童委員として(井上) *第6ブロック子ども館協議会理事会へ理事の派遣 (山内・山村・河野)	
共催・協働事業 その他	① ひばり祭りへの協力・参画、その他の事業へ協力 ② 放課後子ども教室「坂っこひろば」実行委員会に協力 ③ 長尾台小寺子屋事業「たけのこクラブ」実行委員会に協力 小学生の学習支援(1・2年生の希望者対象) ④ 三世代交流事業 焼き芋の会 ほか ⑤ 市や社会福祉協議会主催の講演会・研修会・会議への参加	

* 2024年度は活動場所が限られるため三世代交流として何ができるか不明部分も多い

* ひばり子ども館は6月以降、仮の施設に移転予定(宝塚大学グランドクラブハウス)

第2号議案 令和6年度事業計画(案)⑤ 安全部会

	活動名	活動内容
1	定例会	3~4回
2	防犯カメラ設置要請について(通称 ヘビ坂)	ヘビ坂において防犯の注意喚起をしながら見守っていく。
3	啓発運動	引き続き安心安全見守り活動を実施する。 パトロールに配布するグッズに余裕があるので見守り活動者の募集をする。
4	通学路安全点検	校区内住民に交通ルールの啓発を実施するとともに新たな危険箇所がないか見守っていく。

第2号議案令和6年度事業計画(案)⑥ 環境部会

	活動名	活動内容
1	部会活動	定例会
2	まちづくり計画	(1) 住宅地環境の整備に取り組む (2) きずきの森の活用・・・「森あそび！」を実施 (3) 環境保全活動の担い手づくり・・・連続講座実施
3	きずきの森関連	・月8回の保全整備活動 ・月1回の自然観察会 ・環境学習支援 ・イベントを開催

第2号議案令和6年度事業計画(案)⑦ 文化・交流部会

活動名	活動内容
サロンコンサート 10月20日	☆ピアノ演奏 松田真理子 ソプラノ 嶋崎幸枝 ピアノ伴奏 松田真理子 ピアノ伴奏 甲田幸子 場所 花屋敷栄光園
ふれあいサロン 11月17日	☆合唱団 こーろ・あろーどら&あろどれった ♪みんなで歌いましょう ソプラノ 藤原道代 ピアノ伴奏 長谷川いずみ 場所 花屋敷栄光園
春のコンサート 3月16日	☆ソプラノコンサート 長谷川真弓 ☆ピアノ伴奏 上田晶子 場所 花屋敷栄光園

議案第2号 令和6年度事業計画(案)⑧ 地区防災計画推進委員会

	活動名	活動内容
1	定例会	4～5回
2	ひばり祭り	防災食実演・試食
3	講演会	最近の災害状況について

第2号議案 令和6年度事業計画(案) ⑨ まちづくり計画推進委員会

1. 事業計画に基づく活動内容「地域ごとのまちづくり計画」

活動名		活動内容
全体会議		随時開催(不定期)
	分科会名	活動内容
P5 P6	防犯・防災	「子どもからお年寄りまで安心して暮らせるまちづくり」 <ul style="list-style-type: none"> ・安全・防災対策 ・子どもの見守りの推進 ・道路の安全対策 ・獣害対策 ・空き家・空地対策 ・防災対策
P7	インフラ整備	「歴史的価値を残し誰もが住みやすいまちづくり」 <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通システムの整備推進 <重点課題として位置づける>
P7	イベント・交流	「多世代が楽しく参加・交流できるまちづくり」 地域全体で交流できる場・機会の創出 <ul style="list-style-type: none"> ・ひばり祭り
P8	福祉	「住民同士が支え合うまちづくり」 <ul style="list-style-type: none"> ・高齢者の居場所づくり ⇒ サロンの継続・新規立ち上げ ・地域内での交流の開催 ⇒ 全体会・ネットワーク会議の開催 ・地域でさまざまな立場の方の支え合い 障がい者の理解と知識の向上 ⇒ 講演会開催 介護者の支え合い ⇒ 介護についての学習会開催
P8 P9	子ども福祉	「子育てしやすいまちづくり」 <ul style="list-style-type: none"> ・小学生の学習支援 ⇒ 寺子屋事業開催 ・子どもの居場所づくり ・世代間交流の促進
P9 P10	環境	「豊かな自然を活かし、快適で安らぎのあるまちづくり」 <ul style="list-style-type: none"> ・きずきの森の活用 駐車場拡張について関係部署との対話を持つ ・地域の環境保全に向けた取組み 環境保全活動の担い手づくり
	広報	・地域ごとのまちづくり計画に関する広報全般

第2号議案 令和6年度事業計画(案)⑩ (案)

特別委員会 長尾台小学校学校応援団コーディネーターの会(略称:まとめ隊)

本会は、長尾台小学校の要請に応じて無償のボランティアを組織し、必要な人材を調整する人材バンク。略称は「まとめ隊」。

<活動の目的>

- ①授業や行事などの支援
 - ②学校の学習環境の維持管理の支援
- など、子ども達の学びの環境の維持・向上を支援する。

<活動のコンセプト>

「できることを・できるときに・できることから」

<主な内容>

- ①学校の要請の把握
- ②応援団ボランティア登録者の把握・管理
- ③学校の要請と応援団ボランティアとのマッチング
- ④応援ボランティアへの研修会等の企画・運営
- ⑤関係団体が開催する研修会等への参加
- ⑥その他必要とする業務

今年度は、①運営体制の整備 ②応援ボランティア登録の呼びかけ ③学校のニーズと応援団ボランティアとのマッチングなどに取り組む。

地域の多くの皆様のご協力を願います。

